

ちょっと気になる **健康づくり**



日時

令和7年 **9月13日(土)** 午後1時～午後2時30分

場所

だて歴史の杜 カルチャーセンター 1階講堂

講演内容

〈座長〉伊達赤十字病院 院長 久居 弘幸

テーマ1

『放っておかないで！肝障害』

講師 伊達赤十字病院 第一消化器科副部長 飴田 咲貴

みなさん「私はお酒を飲まないから肝臓は大丈夫！」なんて思っていませんか？もちろんお酒の飲みすぎは肝臓に悪いです。肝障害を引き起こす原因はそれだけではありません。慢性的な肝障害の初期は症状がないことが多く、症状が出るころには深刻な状態に陥っていることがあります。今回は主に慢性肝障害に焦点を当て、原因や治療法についてご紹介致します。

テーマ2

『西胆振の医療はこれからどうなっちゃうの？』

～西胆振における伊達赤十字病院の役割と機能の変遷～

講師 伊達赤十字病院 地域医療連携課長 横川 彰史

昔の伊達赤十字病院を知っている皆様からすると病院の規模がとても縮小したと感じる方が多いのではないのでしょうか？今、国全体が抱える少子高齢化・人口減少の課題に西胆振の医療機関の役割がどのような変遷を遂げてきたのか。伊達赤十字病院の役割・機能と近隣の医療機関とどう連携を図っているのか、西胆振の医療の情勢についてお話致します。

また、皆様に活用して頂きたい地域包括ケア病棟のレスパイト入院の申込方法についてもご説明致します。

テーマ3

『もしかして認知症かも？と思ったら ～神経内科もの忘れ外来のご紹介～』

講師 伊達赤十字病院 認知症看護認定看護師 井戸川 ひとみ

世界一の長寿国である日本では、昨年全国の100歳以上の高齢者が過去最多の9万5,000人となり、65歳以上の人は3,657万人に増加すると推計されています。一方で、65歳以上の5人に1人は認知症を発症すると言われており、今や認知症は誰もがなる可能性のある身近なものです。

今回の講座では、認知症についての基礎知識や、当院もの忘れ外来について詳しくお話しさせていただきます。認知症の理解を深めて頂けるようパンフレットを配布致します！！